



ティー・ロウ・プライスの 戦略的投資アプローチによる実績

長期的に良好な結果に寄与する規律

投資家は過去20年の米国株式市場において、2000年のITバブル崩壊や2007年に始まった世界金融危機による暴落など、変動の激しい市場環境を経験してきました。2020年初めに発生した新型コロナウイルスによるパンデミックもボラティリティが高まったイベントの一つです。

こうした市場環境において、ティー・ロウ・プライスは一貫して規律ある戦略的投資アプローチを堅持してきました。今回の分析ではティー・ロウ・プライスの米国株式運用戦略に長期で投資する投資家に対して、概ね良好な成果を提供してきたことが明らかになりました。

94%

10年のローリングリターンにおいて
アクティブ・サクセスレート*がプラスとなった
戦略の比率

18本中17本

10年のローリングリターンにおける超過リターンの
平均がプラスの戦略本数

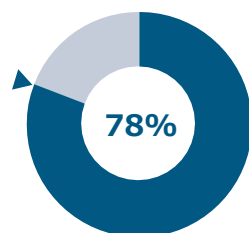
*アクティブ・サクセスレートについてはP2をご覧ください。

過去20年間ににおけるティー・ロウ・プライスのサクセスレート

ティー・ロウ・プライス 機関投資家向けダイバーシファイド・アクティブ米国株式運用戦略18本を分析
2001年12月31日から2021年12月31日までのローリングリターン

アクティブ・サクセスレートが
プラスの戦略の割合
(投資期間別)

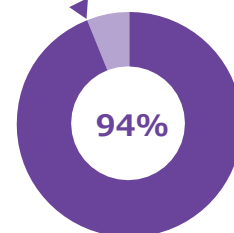
3年ローリングリターン (205回)



5年ローリングリターン (181回)



10年ローリングリターン (121回)



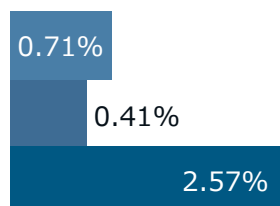
平均超過リターン
(年率、報酬控除後)

大型株 (10戦略)
●●●●●●●●●●

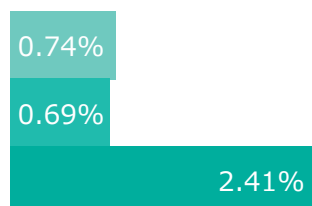
中型株 (3戦略)
●●●

小型株 (5戦略)
●●●●●

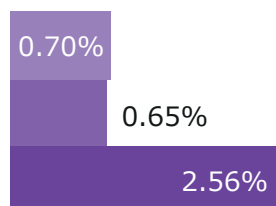
3年



5年



10年



出所: ティー・ロウ・プライス、ラッセル、スタンダード・アンド・プアーズ (追加ディスクロージャー参照)。データ分析はティー・ロウ・プライス。

本資料に記載された過去の実績は、将来のパフォーマンスを示唆するものではありません。
機関投資家限定。再配布禁止。

アクティブ・サクセスレート



アクティブ・サクセスレートは、所定の投資期間（例えば10年など）に運用戦略がベンチマークを報酬・取引コスト控除後でアウトパフォームした割合を示します。これは、投資家が定期運用報告書にて、運用戦略が同期間においてどのくらいの頻度でベンチマークを上回ったか確認できる指標になります。

当社は、アクティブ・サクセスレートがプラスの状態を運用戦略が測定期間の半分以上においてベンチマークを上回っていると定義しました。

長期にわたり堅調なパフォーマンス

徹底した調査から、ティー・ロウ・プライスが過去20年の様々な市場環境のなかで堅調なパフォーマンスを提供してきたことが分かりました。機関投資家向けダイバーシファイド・アクティブ米国株式運用戦略の18本のうち、89%が5年のローリングリターンの大半でベンチマークを上回り、10年のローリングリターンにおいては94%が上回りました。^①

5年および10年の
ローリングリターンにおいて
実に94%がプラスの
超過リターンを記録

さらにパフォーマンスは長期ほど良好な傾向にあります。3年および5年のローリングリターンでは、18本中14本がアクティブ・サクセスレートがプラスであったのに対し、10年のローリングリターンでは18本中17本がベンチマークを上回りました。^②

5年および10年のローリングリターンにおいて、実に94%がプラスの平均超過リターンを記録し、戦略的投資アプローチの有効性を証明しました。

ティー・ロウ・プライスの大型株戦略の有効性

この調査では、世界で最も効率的な資本市場においてアクティブ運用は超過リターンを獲得できないという常識に挑みました。当社の大半の米国大型株式運用戦略はすべての期間においてベンチマークを上回りました。また、大型、中型、小型株の運用者の平均アクティブ・サクセスレートはすべて長期になるほど高くなり、長期投資の有効性を証明しました。

戦略的投資に対するティー・ロウ・プライスのアプローチ

こうした実績は長年在籍する運用チームの慎重な銘柄選択と徹底したファンダメンタル・リサーチによるものだと考えています。

ティー・ロウ・プライスのリサーチ陣は必要な答えを得るため、現場に足を運びます。新型コロナウイルスのパンデミック以前は、投資先企業の業績が将来どのように推移するか、よりの確な判断をするため、530名以上の運用プロフェッショナルが企業経営陣と直接面談を行っていました。新型コロナウイルスが蔓延する中では、こうしたリサーチ活動はオンラインで行われています。^③

経験も当社の成功の重要な要素です。ティー・ロウ・プライスのポートフォリオ・マネジャーは運用経験年数が平均22年、在籍年数が16年と豊富な経験を有しております（2021年12月31日時点）。

独自の調査で、
熟練された運用チームに
よって困難な市場環境も
乗り切れることを証明

第三者の学術調査でも当社のアプローチを支持しています。収益に関わるファンダメンタルズの予測に長けた有能なアクティブ運用マネジャーであれば、費用控除前で収益をもたらす運用を行うことができます。^④ また安定して在籍期間が長い運用チームはよりリスクの低いポートフォリオを運用できる傾向にあります。^⑤

当社独自の調査では、熟練された運用チームによって困難な市場環境も乗り切れることが証明されました。

長期的視野に立った運用

ティー・ロウ・プライスは変化を待つのではなく、お客様のために変化に先んじることを目指します。当社運用プロフェッショナルは自立と同時に協調を重視しています。これにより、短期的な市場変動に対して機動的な対応と同時に冷静な対処を可能にしています。

過去の実績は、将来のパフォーマンスを示唆するものではありません。
データは特に記載がない限り、2021年12月31日時点のものです。

- ① この調査は2021年12月末までの20年間の運用戦略のリターン（報酬・取引コスト控除後）を対象としています。ティー・ロウ・プライスが運用する機関投資家向けダイバーシファイド・アクティブ米国株式運用戦略内の24本中18本を対象としました。ポートフォリオ・マネジャーが特定のサブアセットクラス・スタイルで複数の戦略を運用している場合（例：米国小型グロース）、二重計上を回避するため運用資産が最も大きい戦略のみを対象としています。ベンチマークには、S&P500、ラッセル1000グロース、ラッセル2000グロース、ラッセル1000バリュー、ラッセル2000バリュー、ラッセル2500、ラッセル2000、ラッセル中型グロース、ラッセル中型バリュー指数を含みます。対象運用戦略の1年、3年、5年、10年のローリングリターンをベンチマークと比較しました。
- ② アクティブ・サクセスレートは、運用戦略が所定の投資期間においてベンチマークを上回った割合を示します。
- ③ ティー・ロウ・プライス 運用プロフェッショナル：ポートフォリオ・マネジャー137名、アソシエイト・ポートフォリオ・マネジャー24名、アナリスト204名、アソシエイト・アナリスト71名、マルチアセット・スペシャリスト8名、スペシャリティ・アナリスト29名、エコノミスト4名、トレーダー34名、シニア・マネジャー22名（2021年12月末時点）
- ④ “Can Mutual Fund Managers Pick Stocks? Evidence from Their Trades Prior to Earnings Announcements” Journal of Financial and Quantitative Analysis, Vol.45, Issue 5, October 2010を参照
- ⑤ “The effect of management team characteristics on risk-taking and style extremity of mutual fund portfolios” Review of Financial Economics, Vol. 21, Issue 3, September 2012を参照

一般的なポートフォリオのリスク

キャピタル・リスク - 投資金額は変動し、元本は保証されません。ポートフォリオの基準通貨と申し込み通貨が異なる場合、投資金額は為替レートの変動による影響を受けます。

ESG及びサステナビリティ・リスク - ポートフォリオの投資価値や運用実績に重大な悪影響を及ぼす可能性があります。

株式リスク - 株式は一般に債券やマネー・マーケット商品よりもリスクが高くなります。

地理的集中リスク - ポートフォリオが特定の地域にその資産の大部分を投資する場合、そのパフォーマンスはその地域で生じる事象の影響をより大きく受けることになります。

ヘッジ・リスク - ヘッジを通して特定のリスクを軽減または排除しようとする試みが、意図したとおりに機能しない場合があります。

投資ポートフォリオ・リスク - ポートフォリオに投資する場合は、市場に直接投資する場合とは異なる特定のリスクが生じます。

運用リスク - 運用会社または運用会社が指名する者にとって、あるポートフォリオに対する義務と他の運用ポートフォリオに対する義務とが時として相反する場合があります（ただし、このような場合はすべてのポートフォリオが公正に取り扱われます）。

オペレーショナル・リスク - オペレーション上の過誤によって、ポートフォリオのバリュエーション、運用報告、取引執行などに影響が及んだり、金銭的損失が生じる可能性があります。

追加ディスクロージャー

S&P500インデックスはS&P Dow Jones Indices LLCまたはその関連会社（「SPDJI」）の商品であり、これを利用するライセンスがティー・ロウ・プライスに付与されています。Standard & Poor's®およびS&P®は、Standard & Poor's Financial Services LLC（「S&P」）の登録商標で、Dow Jones®は、Dow Jones Trademark Holdings LLC（「Dow Jones」）の登録商標です。ティー・ロウ・プライスの商品は、SPDJI、Dow Jones、S&P、それらの各関連会社によってスポンサー、保証、販売、または販売促進されているものではなく、これらのいずれの関係者も、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、S&P500インデックスのいかなる過誤、遺漏、または中断に対しても一切責任を負いません。

ロンドン証券取引所グループ・ピーエルシー及びそのグループ企業（以下「ロンドン証券取引所グループ」または「LSE Group」）。©LSE Group 2022. Russell 1000®（ラッセル1000）は、ロンドン証券取引所グループのメンバー企業の登録商標であり、使用許諾ライセンスのもと使用を許諾された者が使用しています。ラッセル1000に関するすべての権利は、ラッセル1000を保有するロンドン証券取引所グループのメンバー企業に帰属します。ロンドン証券取引所グループ及びその使用許諾者のいずれも、ラッセル1000の誤記・脱漏について一切責任を負わず、いかなる当事者も当資料に含まれるラッセル1000に依拠することはできません。ラッセル1000を保有するロンドン証券取引所グループのメンバー企業の書面による同意なく、ロンドン証券取引所グループから得られたデータの再配布は認められません。ロンドン証券取引所グループは、当資料の内容を宣伝、後援または推奨するものではありません。

INVEST WITH CONFIDENCE®

ティー・ロウ・プライスは、お客様に信頼していただける優れた運用商品とサービスを長期にわたってご提供することに注力しています。

troweprice.co.jp

T.RowePrice®

重要情報

当資料は、ティー・ロウ・プライス・アソシエイツ・インクおよびその関係会社が情報提供等の目的で作成したものを、ティー・ロウ・プライス・ジャパン株式会社が翻訳したものであり、特定の運用商品を勧誘するものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。当資料における見解等は資料作成時点のものであり、将来事前の連絡なしに変更されることがあります。当資料はティー・ロウ・プライスの書面による同意のない限り他に転載することはできません。

資料内に記載されている個別銘柄につき、売買を推奨するものでも、将来の価格の上昇または下落を示唆するものでもありません。また、当社ファンド等における保有・非保有および将来の組入れまたは売却を示唆・保証するものでもありません。投資一任契約は、値動きのある有価証券等（外貨建て資産には為替変動リスクもあります）を投資対象としているため、お客様の資産が当初の投資元本を割り込み損失が生じることがあります。

当社の運用戦略では時価資産残高に対し、一定の金額までを区切りとして最高1.265%（消費税10%込み）の逡減的報酬料率を適用いたします。また、運用報酬の他に、組入有価証券の売買委託手数料等の費用も発生しますが、運用内容等によって変動しますので、事前に上限額または合計額を表示できません。詳しくは契約締結前交付書面をご覧ください。

「T. ROWE PRICE, INVEST WITH CONFIDENCE」および大角羊のデザインは、ティー・ロウ・プライス・グループ、インクの商標または登録商標です。

ティー・ロウ・プライス・ジャパン株式会社

金融商品取引業者関東財務局長（金商）第3043号

加入協会：一般社団法人 日本投資顧問業協会/一般社団法人 投資信託協会